

ちば県議会だより

一般質問

二月定例会での質問者と質問項目

質問項目は、紙面の都合上、一人四項目まで掲載しています。詳細は、千葉議事会ホームページ等で確認ください。

二月二十一日(月)



みながわ てるお 議員 (自民党)

- 商店街の活性化
- 道路問題
- 大柏川第二調節池
- 高齢者問題



しのざき ふみのり 議員 (民主党)

- 子どもたちの学力向上
- 新京成線連続立体交差事業
- 東京外かく環状道路及び北千葉道路の整備
- 医師不足

二月二十一日(火)



きした けいじ 議員 (自民党)

- 農業問題
- 地上デジタル放送
- 地方バス路線維持
- 千葉朝鮮中級学校に対する補助金



ふじい ひろゆき 議員 (公明党)

- 救急搬送の受け入れ
- 若者の雇用対策
- 公立学校の冷房化
- 高校の文化部活動の活性化



さの あきら 議員 (自民党)

- 医療問題
- 県有施設の再構築
- 交通問題
- 空港問題



わたなべ よしゆき 議員 (自民党)

- 観光の広域連携
- ノリの色落ち対策
- 産業廃棄物問題
- ちばアクアラインマラソン(仮称)

二月二十二日(水)



いしい ひろこ 議員 (民主党)

- 産業振興
- 高齢化に対応する医療・介護問題
- 特別支援教育
- 花育



たけだ まさみつ 議員 (自民党)

- 「(仮称)新流山橋」の建設
- 流山有料道路の早期無料開放
- 消防団員の確保策
- 農業教育



たなか のぶゆき 議員 (民主党)

- 財政の健全化
- 県債管理基金
- 繰越金



はっとり とものり 議員 (自民党)

- 東葉高速鉄道
- 道路問題
- 教育問題
- 県政に関する世論調査

二月二十四日(木)



たきた としゆき 議員 (自民党)

- 北総鉄道
- 国営印旛沼 期事業
- 道路問題
- 第二次千葉県男女共同参画計画



あいかわ のほる 議員 (自民党)

- 上下水道料金の一括徴収
- 幕張新都心
- 花見川の護岸整備
- 更生保護



すずき しんじ 議員 (民主党)

- 来年度予算案
- 不正経理問題
- 子育て支援
- 交通問題



はやし くと 議員 (自民党)

- 空港関連
- 道路問題
- 中核地域生活支援センター
- 自殺対策

- 硝酸性・亜硝酸性窒素による地下水汚染

2月定例県議会 知事あいさつ

まず、「東京湾アクアライン」の料金引下げについて申し上げます。

アクアラインの料金引下げは、平成21年8月から社会実験に取り組み、交通量1.5倍、358億円の経済波及効果という予想以上の成果が得られており、千葉県はもとより、日本経済の活性化に大きく貢献するものと考えます。

かねてから国策による恒久的な通行料金の引き下げを国に要望してきましたが、国から、「4月からの新たな高速道路料金制度は、3年後に再び見直す予定であり、アクアラインについても、その間、費用の一部を千葉県に負担してもらい、社会実験を継続したい」との提案があり、県も一定の負担をしつつ、国とともに社会実験を継続せざるを得ないと判断いたしました。この3年間の社会実験期間において、アクアラインの効果を検証し、その後の国策による恒久的な料金引き下げを実現したいと考えています。

なお、社会実験期間中の料金は、現在と同様、ETC普通車を800円、大型車を1,320円、期間を平成23年4月1日から平成26年3月31日までとし、県の負担額は、現在と同額の年間15億円を予定しています。

次に、平成23年度当初予算について申し上げます。一般会計の予算規模は、1兆5,594億7,100万余円で、前年度当初予算と比べ、1.7%の増となっています。

歳入は、法人関係税など県税の増額を見込んでおり、地方交付税と臨時財政対策債を合わせた実質的な地方交付税についても、増額となる見込みです。

歳出は、社会保障費が大幅に増額となる一方で、職員人件費の減額に加え、事業の見直しなど経費の節減を図った結果、収支が均衡した予算を編成することができました。

続いて、当初予算において措置した主な事業の概要を申し上げます。

第1は、「安全で安心な社会づくり」です。県民が日々安心して生活が送れるよう、警察官定員を65名増員、移動交番車も13台増車し、また、ひったくり防止のため、市町村が行う防犯カメラ設置事業に助成するなど、犯罪が発生しにくい環境づくりを推進します。

また、災害時における支援物資等の物流計画を作成し、災害に強い体制づくりを進めます。



第2は、「福祉・医療の充実」です。特別養護老人ホームの整備や、老朽化した養護老人ホームの改築等を推進します。また、救命救急センター、ドクターヘリの運営費等や、災害拠点病院の耐震工事費助成のほか、医師・看護師確保にかかる予算を大幅に増額します。さらに、「千葉県地域医療再生プログラム」に基づき、地域医療の再生に向けた取り組みを推進します。

第3は、「子育て支援」です。小学校3年生まで拡大した子ども医療費助成の継続のほか、民間保育所の整備を促進するとともに、市町村が行う事業を支援します。さらに、各種割引サービス充実のため、企業等の協賛による事業実施に向けた調査・準備を行います。

第4は、「子ども・若者の育成」です。私立高校及び私立幼稚園に対する補助単価の増額、さらに、特別支援学校の分校・分教室等の整備のほか、千葉県らしい道徳教育を推進します。

第5は、「本県のポテンシャルを生かした千葉の魅力発信」です。千葉県の良さをもっと知っていただけよう、各種メディア等を活用して様々な魅力を売り込んでまいります。

第6は、「県内産業の振興と雇用対策」です。金融機関等と協力して、県内中小企業向けの融資枠4,800億円を確保するとともに、若年者や就職困難者に対する就労支援機能を充実します。

第7は、「公共施設の維持管理と長寿命化」です。道路・橋りょうや県立学校などの施設について、耐震改修や長寿命化対策等に取り組めます。

その他、平成22年度2月補正予算及び議案の概要説明、さらに、「高病原性鳥インフルエンザ」への対応について報告がありました。

予算委員会



予算委員会(委員25名)が、2月28日から3月2日までの3日間にわたり開催され、平成23年度の予算議案について、横断的、多角的に審査するとともに、関連する県政の諸課題について、一問一答方式により活発な議論が展開されました。

(三面より続き)

可決された意見書・決議

- ▽教育基本法・学習指導要領の目標を達成するため、最も適した教科書の採択を求める決議
- ▽行政書士に行政不服審査法に係わる不服申立の代理権を付与することを求める意見書
- ▽災害時大型船舶による帰宅困難者救援対策を強く推進することを求める意見書
- ▽養護老人ホームの運営の支援拡充を求める意見書
- ▽地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書
- ▽若者の雇用対策のさらなる充実を求める意見書
- ▽「久里浜―金谷航路」における航路存続支援と運賃補助制度の確立に係る予算措置を求める意見書
- ▽共同住宅のエレベーター設置の推進を求める意見書
- ▽小沢一郎民主党元代表の証人喚問を求める意見書
- ▽民主党衆議院選挙マニフェストの早期の撤回・見直しを求める意見書
- ▽尖閣諸島領海侵犯事件の不起訴処分へ抗議し、万全の領域警備を求める意見書
- ▽コメの戸別所得補償制度の見直しを求める意見書
- ▽公共交通機関のバリアフリー化のさらなる推進を求める意見書
- ▽環太平洋パートナーシップ協定(TPP)に関する意見書